

歳出予算事業概要書

款	09 消防費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	102000000				
項	01 消防費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総務課				
目	01 非常備消防費	63,684	68,596	64,840	63,995	0	内線番号					
大 事業	001 非常備消防費					0	実施 計 画	部	実施計画計上額			
中 事業	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他		章				
小 事業	00	財源内訳	0	0	0	12,000		節				
細 事業	0					51,995		細 節				
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 常備消防と連携し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災または地震等の災害を防除し、これらの災害の被害を軽減することを任務とする米子市消防団の管理運営にあたっての経費であり、事業内容は以下のとおりである。 水火災、その他の災害時における警戒、防御及び救急救護 各種研修・訓練による技術・知識の向上及び防火思想の普及徹底 消防団員に係る退職報償金の支給及び公務災害補償 (2) 事業効果 地域における第1線の防災機関である消防団のより一層の充実を図る効果がある。					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
					1 報酬	14,587	諸収	21	03	03	02	001
2. 根拠法令					5 災害補償費							
消防組織法第15条の2により、消防団が設置されている。					8 報償費	12,130						
3. 用地の状況					9 旅費	22,294						
4. 基本計画との関連					10 交際費	50						
5. 本年度の計画効果					11 需用費	1,834						
事業計画 消防団員の報酬及び費用弁償の支給 消防団員にかかる退職報償金の支給及び公務災害補償 消防団員にかかる制服等の貸与 各種研修・訓練の実施					12 役務費	3						
					14 使用料及び賃借料	100						
6. 財源の説明					19 負担金補助及び交付	12,967						
					22 補償補填及び賠償金	30						
(1) 財源の説明 退職報償金受入金 400,000円×25人=10,000,000円 500,000円×4人=2,000,000円 (2) 合併協定項目等 報酬・費用弁償については旧米子市と旧淀江町のあいだで格差が存在したが、調整の結果報酬・費用弁償ともに鳥取新市並の水準とすることとした。報酬については平成17年度から19年度の3年間で鳥取新市並の水準に移行し、費用弁償については平成18年度より鳥取新市並の金額とする。 (3) 事務事業評価の反映状況 上記以外については現状を維持する。												
					目的別							
性質別												